

〇●〇●〇 夕陽会便り 〇●〇●〇

2011年11月20日発行（12号） 夕陽会広報部

9月4日(日)、本年度の防災訓練が、第1日野小のグラウンドで行われた。ときどき小雨がパラつく中、3.11の影響もあり過去最大50名の参加者があった。今年は子供をはじめ初参加者も多く、消火訓練実施、重傷者の担架運搬、AEDの使い方の習得等交代で行った。また、親子で起震車での震度7を経験するなど、貴重な半日間の体験学習であった。

集合



勢揃い



放水



起震車



AED



ミニポンプ車



解散



●敬老の日

今年も町会として**37名**の方々に、記念品を贈らせていただきました。昨年の反省から、どら焼きよりも日持ちの良い【ゴーフル】を選び、また一家でお二人おられるところには一品別のものに致しました。ご賞味いただけたものと思っています。

●東急騒音問題

- ・ 8月3日(上り)、5日(下り)の深夜に、レールの研磨作業が行われた。
効果は全くなく、むしろキーキーという金属音が発生。摩擦調整剤を下り線に塗布し、1ヶ月様子を見ることにしたが、目立った効果は感じられない。
- ・ 9月8日、別の方法を考えるとの申し入れあり。
- ・ 9月20日、下り線トンネルカーブ付近に摩擦調整剤を再度塗布するとの説明あり。
- ・ 10月28日、鉄道総研と相談の上、大型機械を入れてレール研磨の状況を調査する。
- ・ 11月7日、騒音再測定実施。

●消防隊結成

区より、揚水用ミニポンプの貸与を受けるため、その受け皿としての隊を結成した。区に届け出たメンバーは現在、奥村潤一郎、杉野光男、鈴木正司、七沢基、柳沢浩一の5名。いざ鎌倉のときに隊員の不足が心配なので、

体力のある方募集中！

●秋の理事会開催

10月3日(月)秋の理事会が初めて開かれた。従来は臨時を除き1年に1度が通例であったが、互いの意思疎通を日頃より積み重ねておこうという趣旨で開催された。

【自分の町は自分で守る】というテーマで、備蓄倉庫の充実と活用、各理事の役割分担などを話あった。そののち、懇親会を開き相互理解を深めた。

●雅叙園増設棟のテナント決定

上記に関し、ハドソン・ジャパンより報告があった。(いずれも予定)
引越し・開店に伴う車輛集中がある場合は、決まり次第別途連絡すること。

【アルコ・アネックス棟】：大手ICT企業(2012年3月、コンピュータ関連は11月中旬)

1階フロアー：アンテンドゥ(パンおよび軽食 12月初旬)

【アルコ・スクエア棟】：ファミリーマート(12月初旬)

ネイル・ドレスサロン(12月初旬)

カフェバー(1月中旬)

秋の品川区政協力委員会で質問・要望書を提出

〔質問者〕 夕陽会 会長 西 春雄

1. 現状

目黒駅前上大崎橋の信号付近は、横断歩道から溢れるようにして歩行者が横断しているが、この上大崎橋上において、客待ちをしているタクシーの停車が横行している。

2. 問題点

重大な事故を誘発する危険性が高く、警察による指導・取締りが適宜行われているが、終了後は停車するタクシーが戻り、いわゆる「いたちごっこ」の状況となっている。

3. 要望

品川区としても駐停車の禁止を促す横断幕や看板を設置し、タクシーの客待ち停車を許さない環境が醸成されるよう、配慮をお願いしたい。

ところで、かような現象が生ずる原因は、この場所でのタクシー利用者が多いからである。

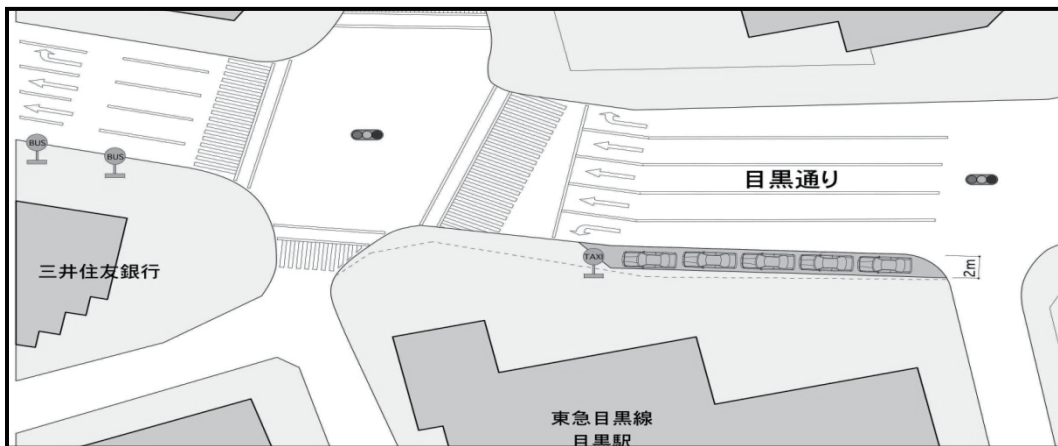
根本的解決には、下記のようなハード的改善策を提案する。

- 私案1：歩道を幅2m程度削って、タクシー用プールを作る。
- 私案2：車道を4車線（右折・左折・直進2車線）にし、タクシー用プールを作る（現状追認）。

4. 回答

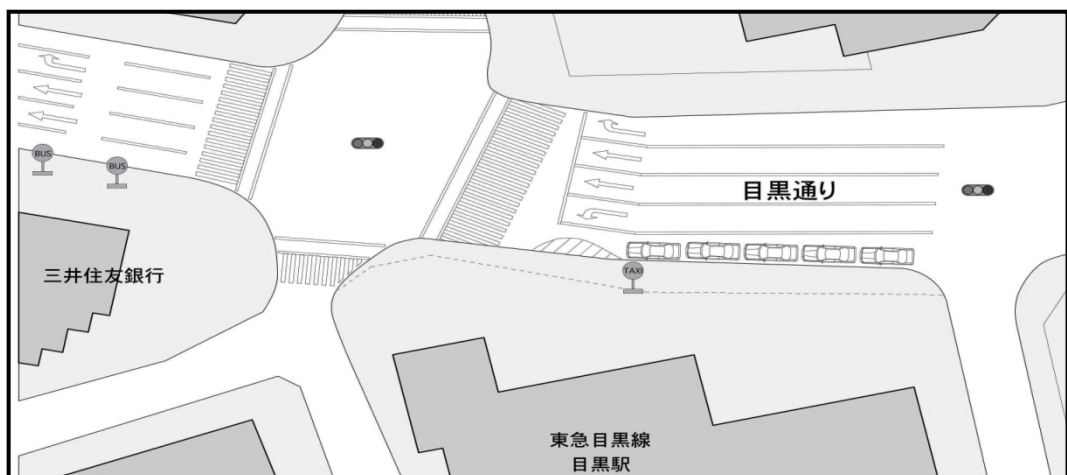
要領を得ず、明快な答えがなくお役所的な回答でした。

引き続き、粘り強く地道な運動が必要と肝に命じた次第です。



案1

案2



防犯カメラの増設

目黒川沿いの防犯を強化するため、『近隣町会が協力して広域に防犯カメラを設置してほしい』との要請が品川区からあった。当町会は既存システムに増設する形で協力することに決定。総費用 262 万 5 千円のうち、区と都から 2 / 3 の支援を受け事業を進めることにした。前回と同様に町会が主導し、街づくり協議会から金銭支援 (1 / 3) を受けることで合意した。

強化ポイントは、目黒川にかかる東急目黒線の鉄橋下と、山手線沿いの一方通行路。時代が変わり東京電力の協力のもと、電柱にオフライン型を設置できることとなった。ガード下を狙うカメラを、どちらかの電柱に設置できる予定である (工事完了期待 : 年内) 。新しいカメラはデジタル化されており、より鮮明な画像が記録できるという。

目黒カトリック教会(東)



マンションラビ目黒



ガード下



杉野学園 (南目黒苑)



先日、TVのドラマを見ていたら、【防犯カメラなど体のいい言葉を使っているが、本質は**監視カメラ**だ！人の心の中まで覗きこんでいる。】といった趣旨の台詞があった。考えさせられるフレーズであるが、常時誰かがモニター画面を監視しているシステムなら、なるほどともいえる。

当町会のカメラは、常時録画しているが、誰かが24時間モニターを注視しているわけではない。問題が発生した後、警察等からの要請を受け、録画を遡るのが一般的運用である。ということで、犯罪発生抑止が主たる目的であり、**防犯カメラ**と呼んで差支えなからう。

(佐藤 至弘)